

Cisco Secure Email Secure/Multipurpose Internet Mail Extensionsの暗号文の復号に関する脆弱性



アドバイザーID : cisco-sa-esa-smime-disc-dzw4rEdY

初公開日 : 2026-09-02 16:00

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [5.9](#)

回避策 : No workarounds available

Cisco バグ ID : [CSCwu28364](#) [CSCwu28362](#)

[CVE-2026-](#)

[20354](#)

[CVE-2026-](#)

[20355](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Secure EmailのSecure/Multipurpose Internet Mail Extensions(S/MIME)復号化機能における複数の脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が、暗号化された電子メールメッセージからプレーンテキストを回復できる可能性があります。

これらの脆弱性は、メッセージ整合性の検証が不十分であることに起因します。攻撃者は、Machine-in-the-Middle (中間機) 技術を使用してEメールゲートウェイ間のトラフィックを代行受信および変更することにより、これらの脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は暗号化された通信からプレーンテキストのコンテンツを取得できる可能性があります。

これらの脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザーは、次のリンクより確認できます。

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-esa-smime-disc-dzw4rEdY>

該当製品

脆弱性のある製品

公開時点では、これらの脆弱性は、Cisco AsyncOSソフトウェアリリース16.5.0以前を実行していて、電子メールゲートウェイ間の通信用にS/MIMEが設定されているCisco Secure電子メールデバイスに影響を与えました。

最も完全で最新の情報については、このアドバイザリの上部にあるバグ ID の詳細セクションを参照してください。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

このアドバイザリの「[脆弱性のある製品](#)」セクションに記載されている製品のみが、これらの脆弱性の影響を受けることが分かっています。

回避策

これらの脆弱性に対処する回避策はありません。

修正済みソフトウェア

シスコでは、回避策や緩和策（該当する場合）は、修正済みソフトウェアリリースへのアップグレードが利用可能になるまでの一時的な解決策であると考えています。これらの脆弱性を修正し、本アドバイザリに記載されている障害の発生を回避するために、お客様には本アドバイザリに記載の修正済みソフトウェアにアップグレードすることを強く推奨します。

修正済みリリース

修正済みソフトウェアリリースの詳細については、本アドバイザリ上部のBug IDの「詳細」セクションを参照してください。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team(PSIRT)は、このアドバイザリに記載された脆弱性の公開通知を受け取ることができることを認識しています。

Cisco PSIRT では、このアドバイザリに記載されている脆弱性のいかなる悪用も認識していません。

出典

これらの脆弱性を報告してくださった外部調査員の方に感謝いたします。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-esa-smime-disc-dzw4rEdY>

改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初回公開リリース	—	Final	2026年9月2日

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。